

門真市第6次総合計画改訂支援業務委託事業者選定委員会評価基準

1 審査及び評価

門真市第6次総合計画改訂支援業務委託選定委員会（以下「選定委員会」という。）は、「門真市第6次総合計画改訂支援業務委託事業者選定委員会評価基準表」（以下「評価基準表」という。）に基づき、申請書類及びプレゼンテーションの審査及び総合的に評価を行う。

2 選定方法

- (1) 選定委員会の委員（以下「委員」という。）は、企画提案書の内容について、評価基準表に基づき、提案者ごとに採点を行う。なお、評価基準表の【評価項目①】「基本項目」は、事務局（企画課）が提案者から提出された業務実績調書等より、あらかじめ点数を定める。
- (2) 採点は評価基準表の【評価項目②】ごとに行う。なお、総合点は、各委員の得点（【評価項目①】の「基本項目（満点：30点）」及び「企画提案項目（満点：70点）」を合計したものである（満点：800点）。
- (3) 総合点の最も高い提案者を受注候補者とする。ただし、総合点が、満点の6割（480点）に満たない者は受注候補者として選定しない。なお、最高点の者が複数の場合は、次の順で優位に評価するものとする。
 - ① 【評価項目①】「企画提案項目」における得点が高い者
 - ② 【評価項目①】「その他、独自提案等」における得点が高い者
 - ③ 提案価格が低い者（内容評価の項目において、順位が決定しない場合）
- (4) 評価点の算出方法としては、評価基準表に基づき、5段階評価とし、各段階の配点は次のとおりとする。

提案の評価	配点	
	10点	5点
非常に優れた提案	10点	5点
優れた提案	8点	4点
標準的な提案	6点	3点
やや低い水準の提案	4点	2点
低い水準の提案	2点	1点

門真市第6次総合計画改訂支援業務委託事業者選定委員会評価基準表

評価項目①	評価項目②	評価基準	配点	
基本項目 〔業務の実施体制、事務実施スケジュール等〕	仕様書との整合性	● 仕様書の内容を踏まえた記載となっているか	5	
	受託実績	● 平成31(令和元)年度以降の官公署における同種業務の受託実績があるか	5	
	実現性 有効性	● 業務を遂行するにあたって、工程ごとに具体的な作業が明記され、効率的で実効性の高いスケジュール提案がされているか ● 計画改訂にあたって、提案された内容・方法が有効か	10	
	人員体制	● 適正かつ十分な業務従事者の配置及び役割分担がされているか ● 発注者との連絡調整が速やかに行える体制となっているか	10	
企画提案項目	(2)	現状認識	● 門真市の現状について、十分に認識しているか ● 提案された内容は、本市の現状の把握・分析に有効か	10
	(2)	情報収集 分析能力	● 社会情勢や国・府の動向（関連法律・先事例等）等に精通しているか ● 各種分析に必要な統計データ等を所持または収集・分析する能力があるか ● 提案された内容は、本市を取り巻く各種情勢の把握・分析に有効か	10
	(3)	市民意識調査	● 提案された内容・方法・人員体制が有効か	10
	(4)-① (4)-②	改訂支援	● 各種基礎調査（情報収集・分析）で明らかになる本市の現状・未来予測や各種会議等での議論等を踏まえた改訂内容とするための、効果的な提案がされているか	10
			● 門真市デジタル田園都市国家構想総合戦略を包含した計画とする効果的な提案がなされているか	10
(7)-① (7)-②	冊子作成 (本編・概要版)	● 提案された本編・概要版のフレーム・レイアウトが、市民にとってわかりやすい構成となっているか。	5	
その他、 独自提案等	個人情報 保護	● 個人情報を保護するための対策が講じられるか ● 個人情報が流出した際の対応について想定されているか	10	
	独自提案	● その他仕様書に定める事項以外において、独自の効果的な提案がなされているか	5	
総合点			100点	

■企画提案項目は別紙仕様書「5. 業務委託内容」の項目にそれぞれ対応